

## 「少年の日の思い出」定期テスト対策練習問題

年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 この小説では、「現在」として書かれている部分と、「過去（「思い出）」として書かれている部分とに分かれているが、それぞれの部分に（ア）【現在の主人公】・（イ）【過去の主人公】として登場する人物を本文からそれぞれ1字で書き抜きなさい。

【ア】

【イ】

問2 この小説では、「現在」と「過去」に分かれて書かれているが、「過去」が始まる部分の最初の5字を本文より書き抜きなさい。

問3 （第2段落・10行目）「彼が見せてほしいと言ったので、私は、収集の入っている軽い厚紙の箱を取りに行った」とあるが、この「彼」とは誰のことを指すのか、本文に書かれている別の言葉で答えなさい。

問4 （第2段落・1行目）「たちまち外の景色は闇に沈んでしまい、窓全体が不透明な青い夜の色に閉ざされてしまった」とあるが、これはどのような様子を表現しているか。次の中から最も正しいものを選び○で囲みなさい。

ア：客と話し込んでいるうちに、外がすっかり暗くなっていく様子

イ：窓から見える遠くまで広がる湖がすっかり色あせてしまった様子

ウ：ランプで室内が明るくなり、外の景色が見えなくなる様子

エ：私のちょうの収集を見た客の気持ちが暗く沈んでいく様子

問5 （第3段落・4行目）「私たちは、その上に体をかがめて」とあるが、「その上」とは何の上か。本文から5字で抜き出して答えなさい。



問6 (第4段落・9行目) 「ちょうを見るくらい、幼年時代の思い出を強くそえられるものはない。」とあるが、どういう意味か。もっとも正しいものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：ちょうを見ても、幼年時代のことを思い出すようなことはない
- イ：ちょうを見るのが、もっとも幼年時代を思い出させる
- ウ：幼年時代のことを思い出すと、ちょうを見たくなる
- エ：幼年時代を思い出すことは、自分にとってちょうを見ることと同じである

問7 「彼」はちょうをもとの場所に戻し「もう、結構」と言ったが、この【言葉が意味すること】と、【なぜ彼がそのように言ったか】を説明しているものをそれぞれ選び○で囲みなさい。

【言葉の意味】

- ア：とてもすばらしい
- イ：もう満足した
- ウ：もう時間がない
- エ：もう見たくない

【理由】

- カ：思っていたよりも大したことのないちょうだったから
- キ：想像以上にすばらしく、十分楽しんだから
- ク：もっと見ていたいが、あまり時間がないから
- ケ：ちょう集めの辛い過去を思い出したから
- コ：自分よりもすばらしいコレクションでくやしかったから
- サ：「私」の自信満々な様子に腹が立ったから

問8 (第6段落・17行目) 「その思い出が不愉快ででもあるかのように」とあるが、「その思い出」とは何か。本文から書き抜いて答えなさい。

問9 友人がちょうの熱情的な収集家だったことを示している友人の行動を書いている一文を本文から抜き出し、初めの10字を答えなさい。



問10 友人は「私」に向かって「悪く思わないでくれたまえ。」と言っているが、なぜそのように言ったかを最も正しく説明しているものを選び○で囲みなさい。

ア：「私」の収集箱から勝手にちょうを取り出したことを悪く思ったから。

イ：自分が熱情的な収集家だったと言ったことで、「私」が引け目を感じてしまったのではと思ったから

ウ：つい「私」に巻きたばこを求めてしまい、図々しかったかと思ったから

エ：「私」のコレクションをきちんと見なかったから

オ：自分の汚してしまった思い出を話すことで、「私」を暗い気持ちにさせてしまうのではと思ったから

問11 (第6段落・4行目)「ひとつ聞いてもらおう」とあるが、このときの客の気持ちを説明しているものとしてもっとも正しいものを次の中から○で囲みなさい。

ア：自分がいかに熱情的なちょうの収集家だったか、自慢したい気持ち

イ：自分のちょう集めの思い出を話すことで、「私」のことを楽しませたい気持ち

ウ：本当はあまり話したくないが、「私」に説明しなくてはと覚悟を決める気持ち

エ：自分の思い出が本当に汚されているのか、「私」に判断してもらいたいという気持ち

問12 (第8段落・13行目)「僕は全くこの遊戯のとりこになり」とあるが、「この遊戯」とは何か。本文から書き抜いて答えなさい。

問13 「僕」がちょう集めのとりこになり、他のことをすっかりすっぱかしてしまったとあるが、その様子を詳しく書いている2文を本文から抜き出し、それぞれ初めの10字を答えなさい。

問14 「僕」が熱情的にちょうを採ろうとする様子を、どんなものに例えているか、本文から抜き出して答えなさい。



問15 「僕」が自分の収集箱を自分の妹たちにだけしか見せなくなった理由を最も正しく説明しているものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：珍しいちょうもあるので、取られてしまうのをおそれたから

イ：他の物に比べ、自分の収集箱が見劣りすると感じたから

ウ：何度か自慢したため、仲間たちから嫌がられていたから

エ：仲間の持っているちょうの方が、自分のちょうよりも素晴らしいことが悔しかったから

問16 「展翅」という言葉の意味を説明した次の文の（ア）～（エ）に入る語句をそれぞれ選びなさい。

展翅とは、（ア）にする（イ）などの（ウ）を広げて（エ）に留めること。

【語句】

はくせい

触角

足

標本

スポンジ

花

羽

銅板

昆虫

板

化石

【ア】

【イ】

【ウ】

【エ】



問17 「僕」が隣の子供に自分の収集を見せようという気になったきっかけとなる出来事を、本文から抜き出して12字で答えなさい。

問18 「僕」は隣の子供のことをどう思っているか正しく説明しているものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：すべてが完璧で欠点がなく、憧れていた

イ：すべてが完璧で欠点がなく、気持ちが悪く思っていた

ウ：とてもイタズラもので、関わりたくないと思っていた

エ：何を考えているか分からず、気持ちが悪く思っていた

問19 「僕」の隣の子供の収集が一つの宝石のようなものになっていた理由を2つ、本分の言葉を使って答えなさい。

問20 「僕」が隣の子供の事を嫌っていることが最も分かりやすく表現されている一文を抜き出し、初めの10字を書きなさい。

問21 「僕」がエーミールのクジャクヤママユを盗んでしまったのは「僕」が何歳の時と考えられるか、次の中から最もつじつまの合うものを選び○で囲みなさい。

ア：9歳

イ：15歳

ウ：10歳

エ：12歳



問22 「僕」が隣の子供に二度と獲物を見せなくなった理由を正しく説明しているものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：コムラサキを、珍しいちょうと認めてくれなかったから
- イ：せっかく捕まえたコムラサキを、値踏みしたことは失礼だと感じたから
- ウ：せっかくのコムラサキに難癖をつけたから
- エ：コムラサキを捕まえたことを全く褒めてくれることがなく、「僕」の喜びをかなり傷つけたから

問23 この小説で出てくる ちょうの名前【ア】～【エ】を、それぞれ出てくるシーン【カ】～【ケ】と正しく組み合わせて答えなさい。

【ちょうの名前】

- 【ア】コムラサキ
- 【イ】クジャクヤママユ
- 【ウ】フルミネア
- 【エ】キアゲハ

【シーン】

- 【カ】「僕」が盗みを犯してしまうシーン
- 【キ】「私」と「客」が一緒に収集を眺めているシーン
- 【ク】「客」が子供のころに ちょう集めを始めたころのことを思い出すシーン
- 【ケ】「僕」が隣の子供から難癖をつけられるシーン

【ア】

【イ】

【ウ】

【エ】



問24 「僕」が起こした次の行動を時系列で「昔→新しい」の順番で答えなさい。

- ア：自分のちょうを全て潰した
- イ：クジャクヤママユの斑点を見ようとした
- ウ：エーミールの部屋へ入った
- エ：女中とすれ違った
- オ：クジャクヤママユを盗んだ
- カ：クジャクヤママユが潰れてしまったことに気がついた
- キ：エーミールへ自分のしたことを告白した

問25 「僕」がクジャクヤママユの上にある紙切れを取りのけたいと思った理由を、本文の言葉を使って15字以内で答えなさい。

問26 「四つの大きな不思議な斑点が、挿絵のよりはずっと美しく、ずっとすばらしく、僕を見つめた。」とあるが、ここで使われている表現技法を次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：倒置法
- イ：擬人法
- ウ：対句
- エ：体言止め

問27 (第15段落・11行目) 「僕は、生まれて初めて盗みを犯した。」とあるが、盗みを犯した「僕」は何を感じていたか。本文から6字で抜き出して答えなさい。

問28 (第16段落・2行目) 「大それた恥ずべきことをしたという、冷たい気持ちに震えていた」とあるが、このとき「僕」は自分をどのような人間であると考えていたか。本文から11字で抜き出して答えなさい。



問29 (第17段落・11行目) 「どんな不幸が起こったかということを知った。そして、泣かんばかりだった。」とあるが、このように「僕」が感じた原因としてもっとも正しいものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：貴重なクジャクヤママユを自分が潰してしまったこと
- イ：エーミールが大切にしていたクジャクヤママユを盗み出してしまったこと
- ウ：人に出くわして見つかるかもしれない状況であること
- エ：クジャクヤママユを持っていることはできないと悟ったこと

問30 (第20段落・14行目) 「それは僕がやったのだ」とあるが、「それ」の指す内容を、「～こと」と続くように本文から20字で抜き出して答えなさい。

問31 クジャクヤママユを盗んだのは自分だと告白した「僕」に対してエーミールはどうしたか、もっとも正しく説明しているものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：信じていた「僕」が犯人だと分かり、驚き悲しんだ。
- イ：「僕」のコレクションも同じようにつぶすように求めた。
- ウ：激しい怒りを「僕」にぶつけた。
- エ：ただ冷然と「僕」のことをさげすんだ。

問32 (第21段落・1行目) 「そうか、そうか、つまり君はそんなやつなんだな。」とあるが、「そんなやつ」とはどんなやつのことか。次の中から当てはまるものを2つ選び○で囲みなさい。

- ア：ちょうを乱暴にあつかうやつ
- イ：人の大切にしているものを盗むやつ
- ウ：ちょうを修復することができないやつ
- エ：犯したあやまちをごまかそうとするやつ

問33 エーミールから軽蔑されたことは、「僕」にどんなことを悟らせるきっかけになったか、本文の中から抜き出して答えなさい。



問34 「僕は、すんでのところであいつの喉笛に飛びかかるところだった。」とあるが、この時の「僕」の気持ちとして「正しくない」ものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：自分の収集を馬鹿にされたことに対する怒り
- イ：自分のちょうへの熱意を否定されたことに対する怒り
- ウ：謝っているにもかかわらず、許してくれないエーメールへの怒り
- エ：「僕」を悪漢だと決めつけるエーメールへの怒り

問35 「僕」が自分のちょうを全て潰してしまった理由を表すものとして、不適切と思われるものを次の中から全て選び○で囲みなさい。

- ア：エーメールに軽蔑された原因である ちょうたちが憎かったから
- イ：自分のおかした罪の責任を取るため
- ウ：もう、ちょう集めを辞めるため
- エ：母に同情してもらうため
- オ：自分がおかした罪を全て忘れるため



## 「少年の日の思い出」定期テスト対策練習問題（解答）

問1 【ア：現在の主人公】私  
【イ：過去の主人公】僕

問2 僕は、ハツ

問3 客

問4 ウ

【解説】「ランプを取ってマッチをすった」とあるように、明るいランプが室内でついたため、暗い外の景色が見えなくなってしまった様子を表している。

問5 私のちょう

問6 イ

問7 【言葉の意味】エ  
【理由】ケ

問8 幼年時代の思い出



## 問9 友人は、一つのちょう

【解説】他にも「私たちは、その上に体をかがめて、美しい形や、濃い見事な色を眺め、ちょうの名前を言った。」という文も友人がちょうを好きであることを示しているように思えるが、問題では「ちょうの熱情的な収集家」であることを示すとあるので、展翅されているちょうの扱い方を分かっている＝ちょうを展翅したことがある＝収集していた ということが分かる「友人は、一つのちょうを、ピンの付いたまま箱の中から用心深く取りだし…」の一文の方が適切である。

## 問10 エ

## 問11 ウ

## 問12 ちょう集め

問13 ・ちょうを採りに出かけ  
・休暇になると、パンを

## 問14 宝を探す人

【解説】「例えているか」と問われているので、「まるで…ように」という表現方法で書かれている「まるで宝を探す人のように」という部分から抜き出すのが適切。

## 問15 イ

【解説】「自分の幼稚な設備を自慢することなんかできなかった」とあるので、珍しいちょうがいるかいないかなど関係なく、収集箱が他の仲間と比べて見劣りすると思っていたことが理由として適切。



- 問16 【ア】 標本  
【イ】 昆虫  
【ウ】 羽  
【エ】 板

問17 青いコムラサキを捕らえた

問18 イ

【解説】 本文には「非の打ち所がない」「気味悪い性質」と書かれている。「非の打ち所がない」とは、「完璧で欠点がない」という意味で、「気味悪い」とは、「気持ちが悪い」という意味。

- 問19 ・ きれいだったから  
・ 手入れが正確だったから

【解説】 他にも、「手入れの正確さ」などでも可

問20 そのため、僕は妬み、

【解説】 他にも「気味悪い性質だった」など、隣の子供を良く思っていない表現はあるが、「僕は妬み…彼を憎んでいた」とハッキリと好意的ではない言葉で書かれている一文が適切。

問21 エ

【解説】 本文の説明によると、「僕」がちょう集めを始めたのが八つか九つの時であり、十歳くらいになった時にエーミールにコムラサキを見せている。それから二年たったころ、エーミールのクジャクヤママユを盗ってしまったので、十歳から二年たった十二歳が一番つじつまが合う。



## 問22 ウ

【解説】エも「僕の喜びをかなり傷つけた」ことは本文と合っているが、隣の子供はコムラサキが珍しいと認め、二十ペニヒぐらいの現金の値打ちがあると値踏みしたことから、「全く褒めてくれることがなく」は本文の内容と合わない。

## 問23 【ア】ケ

【イ】カ

【ウ】キ

【エ】ク

## 問24 ウ→イ→オ→エ→カ→キ→ア

## 問25 (例) 有名な斑点を見るため

【解説】他には「有名な斑点を見たかったから」など。

「有名」と「斑点」「(斑点を)見る」というキーワードが入って

15字以内になり、理由を説明する「〇〇のため」「〇〇だから」といった表現で書けていること。

## 問26 イ

【解説】斑点は人間ではないので僕を見つめることはないが、まるで人間のようにたとえている。

## 問27 大きな満足感

## 問28 盗みをした、下劣なやつ

## 問29 ア



問30 クジャクヤママユをだいなしにしてしまった(こと)

問31 エ

問32 ア・イ

【解説】アは、「今日また、君がちょうをどんなに取りあつかっているか、ということを見るのができたさ。」というエーメールのセリフから分かる。

問33 一度起きたことは、もう償いのできないものだということ

問34 ウ

【解説】「僕」がすんでのところで飛びかかりそうになった直前のエーメールのセリフ「結構だよ。僕は、君の集めたやつはもう知っている(収集を馬鹿にされた)」「君がちょうをどんなに取りあつかっているか、ということを見るのができたさ。(ちょうへの熱意を否定された)」そして、直後の「僕」の「僕は悪漢だということに決まっていまい」という部分からア・イ・エは読み取ることができる。

問35 ア・エ・オ

【解説】アは、エーメールに軽蔑された原因はクジャクヤママユを盗んでしまったことや、潰してしまったことであり、今まで集めたちょうは関係がないため不適切。また、「僕」は今でもちょうを見ると熱情を感じると本文で書かれているので、ちょうを憎くは思っていない。

エは、「母が…構わないでいてくれたことを嬉しく思った」と本文にあるため、母に同情してもらおうとは思っていないことが分かるため不適切。

オは、「僕」は今でも犯した罪のことを忘れていないため、不適切。

※当テストでは、著作権侵害を避けるために本文の掲載を控えています。

問題・解答の内容が本文のどこにあるのかを示すために、段落と教科書に掲載されているページ上の行数を表記しています。

